

横浜市民
防災センター

横浜みなと
博物館

2館で学ぼう！

よこはま 防災クイズラリー

8月26日【土】～11月5日【日】

2023年は関東大震災から100年です。

災害の歴史と自分たちの防災について

楽しく学んでみよう！

問題用紙はここからダウンロードできます



参加
方法

- ① 横浜市民防災センターの地震火災体験ツアーに参加し、横浜みなと博物館企画展「船と港から見た関東大震災」を見学しよう。
- ② それぞれの展示の中にあるクイズをとりて、この用紙のうらに答えを書いてね。問題はぜんぶで4問あるよ。
- ③ 全部の答えが書けたら、横浜市民防災センター受付か横浜みなと博物館総合案内のスタッフに見せてね。
- ④ 全問正解でステキなプレゼントがもらえるよ！



横浜みなと博物館

Yokohama Port Museum

横浜市西区みなとみらい2-1-1

☎ 045-221-0280

<https://www.nippon-maru.or.jp/>



楽しく学んで
しっかり備える
横浜市民防災センター
YOKOHAMA DISASTER RISK REDUCTION LEARNING CENTER

横浜市神奈川区沢渡4-7

☎ 045-312-0119

<https://bo-sai.city.yokohama.lg.jp/>





展示をよく見てクイズに答えよう!!



横浜みなと博物館

Yokohama Port Museum

企画展「^{かんとうだいしんさい}関東大震災100年 船と港から見た関東大震災」を見て答えてね。

(※答えは**特別展示室**のなかにあります。)

①関東大震災が起きた時、横浜港から大震災を知らせる^{でんぽう}電報を打った船の名まえはなんでしょう？

②関東大震災の後、全国から食べものなどの^{きゅうえんぶつし}救援物資をのせた船がたくさん横浜港にきました。船の名まえを1つ書きましょう。



楽しく学んで しっかり備える
横浜市民防災センター
YOKOHAMA DISASTER RISK REDUCTION LEARNING CENTER

横浜市民防災センターの地震火災体験ツアーを体験して答えてね。

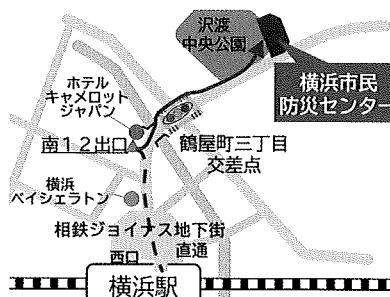
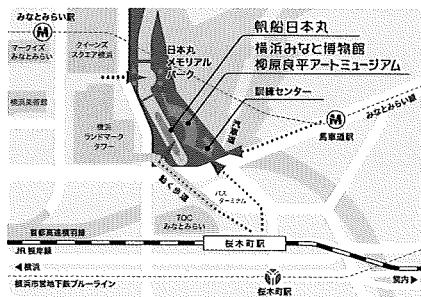
①「^{げんさい}減災トレーニングルーム」の時計は何時何分をさしているでしょう？

②関東大震災の発生は、昼ごはんを作る時間だったので、各家庭でいっせいに火災が発生しました。さらに〇〇によって被害が^{ひがい}広がってしまいました。〇〇に入る言葉はなんでしょう？

- この問題用紙は1枚につき、1名参加できます。
- 答えが書けたら、横浜みなと博物館総合案内、横浜市民防災センター受付で答え合わせをしてください。2館コンプリートした方に、防災や船に関するグッズをプレゼント!!
※プレゼントはなくなり次第終了とさせていただきます。プレゼントの内容は予告なく変更する場合があります。

横浜みなと博物館

JR根岸線・市営地下鉄
ブルーライン
桜木町駅下車 徒歩5分
みなとみらい線
みなとみらい駅・馬車道駅
徒歩5分



横浜市民防災センター

電車：横浜町駅西口 徒歩10分
バス：「市民防災センター前」
より徒歩1分
「鶴屋町3丁目」より
徒歩3分



【休館日】横浜みなと博物館・横浜市民防災センターともに月曜休館(ただし、9月18日(月・祝)、10月9日(月・祝)は開館し、翌平日休館)
【開館時間】横浜みなと博物館 10:00~17:00(最終入館16:30) 横浜市民防災センター 9:15~17:00
【入館料】横浜みなと博物館 一般500円、65歳以上400円、小・中・高校生200円 横浜市民防災センター 無料

【助成】みなとの博物館ネットワーク・フォーラム、一般財団法人 山縣記念財団

